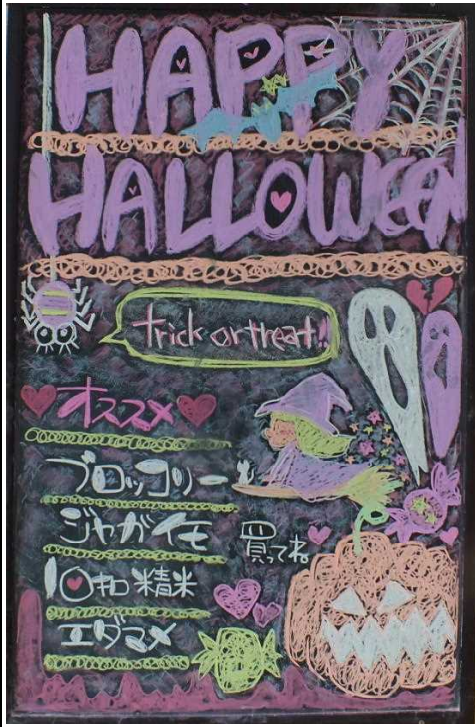


校内常設きのべ市の看板

日頃の実習の一コマ (9/13)



秋用書き換わりました。(9/22)



ゴボウの収穫は、腰の高さほどの深く掘ります。



ブロッコリーやカリフラワーなどを農大祭へ向けて定植 夏前に定植した黒大豆枝豆が繁茂



授業「農業巡見」 (9/15, 29)

「農業巡見」は2年次生後期の授業で、県内の先進的な取り組みなどの現場を視察します。

2年次生を2班に分け、1班が農業巡見へ、もう1班は校内での演習をします。全6回あり、第1回は、板野町の有限会社竹内園芸を視察させていただきました。土作り、播種、接ぎ木や養生・順化、灌水、出荷苗の梱包など一連の苗の生産工程を丁寧な説明をいただきながら視察しました。



吉野川の土手の刈草を使った土作り



播種後、発芽室からハウスへ



出荷苗の梱包ロボット

農業体験学習発表会 (9/27)



ブドウ等果樹農家での研修



水稲農家での研修報告



就農しイチゴ生産をするために



出番待ちは緊張します。



生産技術コース



地域資源活用コース



アグリビジネスコース

2年次生は、1週間ずつ4回に分けて実施してきた農業体験学習を終えました。この農業体験学習の目的は、先進的な農業経営及び地域農業の実際を体験すると共に、農業の国際化に対応して、生産・加工・流通販売の高度な知識、技術及び6次産業化に対応した企業的な経営管理能力を養う学習を実施し、優れた担い手を養成することです。全学生と教員が参加する中で、この成果をコース別にプレゼンテーションソフトを用いて発表をしました。